

2023年7月1日南日本新聞28面

女性経営者奮闘記 vol.5

医療法人明正会グループ
今林整形外科病院 理事
今林 恵美

これからの明正会のテーマは「地方創生と医療ツーリズム」です。

私は過去の事業で多角経営に注力していたこともありましたが、さまざまな経験を経て、明正会の進むべき道は地盤を大切に、「専門性をさらに高めて集中すること」だと考えます。整形外科とひと口に言っても、パーツにより専門が異なります。明正会では脊椎脊髄、肘手外科、股関節、リウマチなどさまざまな医師をそろえ、専門性の高い医療を実現しています。

痛みやしびれなど脊椎関連では、慶應義塾大学病院准教授 渡辺航太医師を始めとする慶應義塾大学脊椎脊髄チームより派遣された医師が診療に当たっており、遠方からも患者さまがいらつやいます。幹細胞による再生医療PRP療法も行っていきます。※PRP療法は自由診療のため全額自己負担となります(初診料二千円、回数に応じて四万五千円〜五万円)。

広告

今年度は鹿兒島大学医学部と、理事長と弟の出身で

1年後、5年後、10年後のビジョンを掲げて具体的な行動計画を立てましょう!!

ある慶應義塾大学医学部整形外科のより強い交流協力のため「慶應会」が発足しました。高度かつ専門性の高い分野において知識の共有がなされ現場で生かされていくことでしょう。目指すは症例により大学病院レベルの治療を提供できる病院となることです。2025年の超高齢化社会による首都圏の病床不足が懸念されています。その受け皿として、地方の専門性が高い医療機関が選択肢の一つとなります。

6月に47年目を迎えた明正会には指宿の皆さまへの感謝を忘れず、医師26名(非常勤を含む)を始めとした総勢320名(7月1日時点)の職員が一丸となって包括的な医療体制を構築し、鹿兒島県内だけでなく県外・首都圏からも多くの患者さまが訪れる価値ある医療機関となり、指宿市の活性化の一助になりたいと強く思います。

(いまばやし・えみ)新卒で森ビル株式会社に入社後、シンガポール航空、トルコ航空で外資系客室乗務員として勤務する傍ら、オーストリア航空の教官や自分で様々な会社を起業する。常に2足3足のわらじを履き20代から経営に魅了され注力した半生である。自著『幸せくせを身に付ける7つのマインド マスルトレーニング』がある



今林整形外科病院

指宿市十町352-2 ☎0993-22-2710

今林整形外科病院

『全てに感謝し、指宿市と患者さまのために...』
(次回は8月1日に掲載予定)